

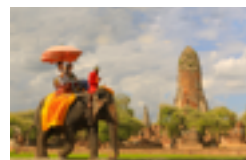


# 海外インターンシップ2017

## 「タイで学校の先生になってみよう。」参加者募集！！

タイの小学校で先生になってみよう。学校の授業にアシスタントとして参加したり、日本語のクラスやSTEM Roboticsのクラスをタイの現地の先生と協力しながら指導にあたります。コミュニケーションは現地のタイ語や英語を使って行います。日本の学校との違いについて実際に現場に身を置いて学ぶ、貴重な経験ができます。

研修内容：タイの学校のサマーキャンプの指導、現地教員との交流、現地学校見学、文化体験・交流



**研修場所：タイ王国 バンコク近郊 私立小学校**  
**2016年8月6日(土)～ 8月25日(金)**  
**費用：100,000円(航空券、滞在費、平日食費込み)**

- ※現地での指導内容については事前に研修を行い準備をします。
- ※現地でのコミュニケーションは主に英語(タイ語)で行います。
- ※インターンシップ中は、受け入れ先のタイ人先生がサポートいたします。
- ※現地での滞在費(宿泊、平日の食事)は自己負担がなるべく少なくなるよう現在受け入れ先との検討中です。  
宿泊は学校に寄宿舍(寮)を予定しています。
- ※パスポートの取得、空港までの交通費、保険加入は別途負担となります。



スケジュール	※日程は現地の状況によって変更になる場合があります。
1日目(8/7)	現地の先生方と顔合わせ 校舎の見学・指導の準備を行います。
2～6日目	日中は英語などの授業のアシスタントや日本語のクラスでの指導 【午後】Robotics Classでの指導
休日(土日)	タイの文化に触れる体験をします。 象に乗ったり、ナイトマーケットで買い物を楽しみます。
9～13日目	日中は英語などの授業のアシスタントや日本語のクラスの指導 【午後】Robotics Classでの指導
休日(土日)	観光 タイの名物を食べたり、寺院を巡ります。
9～19日目	日中は英語などの授業のアシスタントや日本語のクラスの指導 【午後】Robotics Classでの指導 最終日は発表会
20日目(3/25)	日本帰国

### インターンシップ先

タイの私立小学校にて行います。タイの学校は大きく分けてプライマリー(1～6年生)とセカンダリー(7～12年生)に分かれています。タイの公用語はタイ語ですが、タイの教育では英語に対する関心が高く小学校1年生から英語の学習が行われています。またタイの人々の日本に対する関心はとても高いです。なので日本語を学んでみたいと強く思う子供達がたくさんいます。また科学技術教育に関する関心も高く、日本で2020年からプログラミング教育などと注目されていますが、いち早く学校教育にも取り入れられています。

主催：埼玉大学STEM教育研究センター  
教育学部野村研究室

お問い合わせ：STEM教育研究センター事務局 小山 (robot.future2002@gmail.com)  
教育学部 野村先生

参加者の要望に合わせてコーディネートしていきます。

興味のある方はまずご相談ください！ 随時、説明会を実施します。



タイプロ2014



タイプロ2012